



いちごぐみだよ

社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園
2023年1月号

あけましておめでとうございます。子どもたちの元気な声と、キラキラした笑顔と共に新年がスタートしました。久しぶりに会う子どもたちは、おうちの方と豊かな時間を過ごしてちょっぴりお兄さん、お姉さんになったように見えます。

いちご組で過ごすのもあと3か月です。今年も子どもたち一人一人が自分のペースで健やかに成長する姿を見守って行きたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。



ちびっこ探検家!?

歩くのが上手になるにつれ、活動範囲が広くなり、ますます探索行動が活発になってきました。室内ではテーブルや水道のシンクに足をかけてよじ登ろうとしたり、マルチパーツをふみ台にして棚の上に手を伸ばしたり、子どもたちの興味は上へ上へと向かっているようです。園庭では、水道の蛇口やシャワー、鉄棒や登り棒、みかん組のテラスなど、寒さに負けず、園庭のあちらこちらを忙しそうに探検しています。

寒さが本格化してくると、外遊びの機会が減ってくるので、広々としたホールで遊んだり、マットなどを使ったりして十分に身体を動かせるようにしていきたいと思います。

シール貼り楽しいね♪

食事や遊びを通して手先が器用になってきた子どもたちは、シール貼りが大好きです。片手で一生懸命貼ろうとする子、両手を使って貼る子、シールが貼れると拍手をして喜ぶ子、貼ったシールを人差し指で一生懸命にはがそうとする子など、可愛い姿がたくさん見られます。子どもたちが指先に向けるまなざしは真剣そのもので、とっても愛おしくなります。



乾燥している冬は、いろいろな病気が流行り体調を崩しやすくなります。咳や鼻水などが目立ち始めたら、早めの手当てが子どもの体にとっては良いかもしれません。また、症状はなくても「いつもとちょっと様子が違うな」などと感じることがありましたら、登園の際、保育者にお知らせください。体調の変化のサインかもしれませんので、園でも細かく健康観察をしていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

★進級に向けて★

全員が完了食になり、子どもたちはスプーンや手づかみなどで、自分で食べることを楽しんでいきます。今月から子どもの様子に合わせて、トレーでの配膳から、みかん組のお友だちと同じようにトレーなしの配膳へと移行していく予定です。

